

ブラジル移民の100年

神戸から  
新天地へ

展示品目録



日分中島の實業調査



ブラジル発行の邦文新聞 『日伯中央協会十周年小史』より

『南米ブラジル事情』より

2008年9月26日(金) ~ 12月19日(金)  
社会科学系図書館 2階展示コーナー

# はじめに

『南米渡航案内』表紙(1-2)



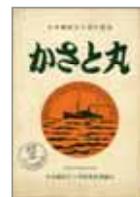
今年(2008年)は、日本からブラジルへの移住が始まって100年の節目となります。神戸は国立移民収容所を擁して戦前戦後を通じて国内最大の移民送り出し基地でした。

ブラジル移民たちは神戸で約1週間かけて渡航手続きや身の回りの準備をしたのち、移民船で約50日間の航海のすえブラジルに到着しました。初期のブラジル移民のほとんどは、いわゆる出稼ぎ移民として渡航しましたが、多くの苦難ののち定住への道を選択することを余儀なくされました。

展示資料は、このようなブラジル移民の歴史をお伝えできるよう4つのサブテーマにまとめました。資料は経済経営研究所の「中南米文庫」所蔵のものを中心としており、戦前のブラジル移民に関するナマの資料も何点が展示しています。



神戸移住教養所外観(1-パネル)



『かさと丸』表紙(2-1)



サントス港からの列車(3-パネル)

## 1. 神戸：新天地への扉

No.	展示資料名	種類	発行年、出典資料	コメント	所蔵館
1-1	水野龍著『ブラジル植民意見』	図書	1909(明治42)年	初めてのブラジル移民を成功させた皇国殖民会社社長、水野龍がブラジルにおいて結んだ3契約の概要をまとめたもの。	社会科学系図書館
1-2	『南米渡航案内』	図書	1912(大正元)年 東洋汽船株式会社編	笠戸丸を所有していた東洋汽船株式会社による案内書。南米行の船客や南米に関心を持つ人々へ、現地事情を紹介するために刊行された。	
1-3	『ブラジル移住手引』	記事	1934(昭和9)年 拓務省拓務局編	移住先の選択肢は、資金に応じ、サンパウロ州内珈琲園での請負小作、移住組合あるいは植民会社経営地での自作農などとなっている。	経済経営研究所図書館 (中南米文庫)
1-4	移民宿の広告	広告	『ブラジル』 1930(昭和5)年正月号	波止場に近い栄町、海岸通りには日本各地から集まる移民者を相手に移住の手続きや神戸滞在中の世話をする通称、移民宿があった。	社会科学系図書館
1-5	石川達三著『蒼氓』	図書	1939(昭和14)年	ブラジル移民を題材にした作品。第一部『蒼氓』は神戸移民収容所を舞台に出航までの様子が描かれている。	海事科学分館
1-6	『神戸移住教養所概要』 (創立十周年記念)	図書	1934(昭和9)年	1928(昭和3)年に国立移民収容所として開所し、1932(昭和7)年に改称された移民教養所の概要書。設立趣旨、施設の概要、教養所の規則等が記載されている。	経済経営研究所図書館 (中南米文庫)

パネル名	種類	発行年、出典資料	所蔵館
水野龍とブラジル移植民契約	写真	『大阪朝日新聞』1933(昭和8)年11月3日号 「南米開拓の両先駆者に畏し・叙勲の御沙汰」	デジタル版新聞記事文庫
ブラジルを紹介する記事	記事	『大阪朝日新聞』1905(明治38)年12月8日号 「移民業と伯国」上	社会科学系図書館
移民収容所の建設	記事	『大阪朝日新聞』1927(昭和2)年6月7日号 「神戸にできる移民収容所」	デジタル版新聞記事文庫
移民宿 大恐慌	記事	『神戸又新日報』1928(昭和3)年3月5日号 「開館された移民のお宿」	人文科学図書館
神戸移住教養所周辺	写真	1934(昭和9)年『神戸移住教養所概要』	経済経営研究所図書館 (中南米文庫)
	地図	1934(昭和9)年『実地踏査神戸市街全図』	人間科学図書館
	写真	1923(大正12)年『神戸港大観』	社会科学系図書館
移住教養所内の様子	写真	1934(昭和9)年『神戸移住教養所概要』	経済経営研究所図書館 (中南米文庫)
移住教養所のスケジュール	表		
移民収容所の前に集まる移住者たち	写真	1929(昭和4)年	提供：神戸市
渡航用品、旅行案内	広告	『ブラジル』1930(昭和5)年正月号	社会科学系図書館
不合格移民を救済、神戸協和寮	記事	『神戸新聞』1933(昭和8)年12月9日号 「南米征服の雄図も夢 哀れ・光なき裏店住居」	デジタル版新聞記事文庫

## 2. ブラジルへ：西航南米航路

No.	展示資料名	種類	発行年、出典資料	コメント	所蔵館
2-1	『かさと丸 ：日本移民五十周年記念』	図書	1958(昭和33)年	ブラジル移民50周年を記念して刊行されたもの。第1回ブラジル移民船の栄誉を担った笠戸丸の来歴、移民名簿、航海中のエピソード、移住後の苦難等がまとめられている。	経済経営研究所図書館
2-2	移民船の写真	写真	1941(昭和16)年 青柳郁太郎著『ブラジルに於ける日本人発展史』上	第1回ブラジル移民船笠戸丸のサントス入港1908(明治41)年6月18日の様子。	社会科学系図書館
2-3	『ブラジル移住者通信集』	図書	1934(昭和9)年	移住者の体験を基とした手紙などの通信は、移住に関する諸事情を知る上で、貴重な資料として刊行された。	
2-4	輸送事務と船中生活	記事	1930(昭和5)年 辻小太郎著『ブラジルの同胞を訪ねて』	著者の辻小太郎は、神戸高等商業学校卒業後ブラジルに1年2ヶ月滞在し、各地の日本人移民を訪ね歩いた。本書はその紀行文。	経済経営研究所図書館 (中南米文庫)
2-5	『ぶえのすあいれす新聞』 創刊号	図書	1930(昭和5)年	昭和5年4月19日に神戸港を出帆したぶえのすあいれす丸船内で発行された新聞。	

パネル名	種類	発行年、出典資料	所蔵館
笠戸丸の出港について	記事	『大阪朝日新聞』1908(明治41)年4月3日号 『伯国サントス直行 汽船笠戸丸』	社会科学系図書館
笠戸丸移民について	記事	1958(昭和33)年 『かさと丸：日本移民五十周年記念』	経済経営研究所図書館
笠戸丸出港を伝える新聞記事	記事	『大阪朝日新聞』1908(明治41)年4月29日号 『巴西移民の有望』	社会科学系図書館
明治41年神戸港発 第1回ブラジル移民航路日程表	写真	1958(昭和33)年 『かさと丸：日本移民五十周年記念』	経済経営研究所図書館
ブラジル行航路図(参考資料)	地図	1934(昭和9)年『神戸移住教養所概要』	経済経営研究所図書館 (中南米文庫)
笠戸丸、ブラジル到着	記事	1958(昭和33)年 『かさと丸：日本移民五十周年記念』	経済経営研究所図書館
	写真	1933(昭和8)年『伯刺西爾年鑑』	

## 3. 苦難と定住の道のり

No.	展示資料名	種類	発行年、出典資料	コメント	所蔵館
3-1	第1回移民の配耕と離散	記事	1949(昭和24)年 香山六郎編著『移民四十年史』	第1回ブラジル移民167家族772人は6ヵ所のコーヒー耕地に配耕されたが、各耕地で夜逃げ同然の退耕が相次ぎ、配耕半年後の定着率は5割に満たなかった。	経済経営研究所図書館
3-2	『ブラジル移民の生活：半田知雄画文集』	絵画	1986(昭和61)年 半田知雄著	少年期に両親とともに渡伯した著者が、自身の記憶をもとに移民船、移民収容所、コーヒー耕地などを題材にして、戦前の移民の姿をこまやかに描いたもの。	
3-3	サンパウロ州農事暦	記事	1932(昭和7)年 『南米ブラジル事情：附渡航案内』	サンパウロ州における農業の作業時期を月別に一覧表にしたもの。	社会科学系図書館
3-4	出願から地主になるまで	記事	1933(昭和8)年 『宮崎植民会報』no.1	永住移民としてブラジルに渡ることを希望し、出願してからブラジルで地主となるまでを双六風の図にしたもの。ここでは特に珈琲園で働く移民を例としている。	経済経営研究所図書館 (中南米文庫)

パネル名	種類	発行年、出典資料	所蔵館
サントス港	写真	1932(昭和7)年『南米ブラジル事情：附渡航案内』	社会科学系図書館
		1912(明治45)年編纂『移民調査報告』第9	経済経営研究所図書館
		1938(昭和13)年『La Kaigai kogyo kaisya y la emigración Japonesa』	経済経営研究所図書館 (中南米文庫)
明治44年頃のサンパウロ市街	記事	『東京時事新報』1911(明治44)年12月31日号 『南米伯国と日本移民』6	デジタル版新聞記事文庫
	写真	1912(明治45)年編纂『移民調査報告』第9	経済経営研究所図書館
耕地別移民数の変動	記事	1912(明治45)年編纂『移民調査報告』第9	

パネル名	種類	発行年、出典資料	所蔵館
珈琲耕地での笠戸丸移民	写真	1908(明治41)年編纂『移民調査報告』第2	経済経営研究所図書館
		1912(明治45)年編纂『移民調査報告』第9	
珈琲耕地の農作業	記事	1912(明治45)年編纂『移民調査報告』第9	経済経営研究所図書館 (中南米文庫)
	写真	1932(昭和7)年『ブラジル事情と珈琲』	
収穫時期以外の農作業	写真	1912(明治45)年編纂『移民調査報告』第9	経済経営研究所図書館
	写真	1927(昭和2)年『ブラジル』第1号	社会科学系図書館
サンパウロの日本人	写真	1912(明治45)年編纂『移民調査報告』第9	経済経営研究所図書館
	記事	『大阪朝日新聞』明治45年3月26日号 「南米聖保羅の家族移民」1	デジタル版新聞記事文庫

No.	展示資料名	種類	発行年、出典資料	コメント	所蔵館
4-1	「サンパウロ」出張復命書	記事	1908(明治41)年編纂 『移民調査報告』第2	第1回移民のブラジル入国から耕地での生活までを視察した ブラジル公使館の三浦荒次郎一等通訳官による報告書。	経済経営研究所図書館
4-2	「伯刺西爾国 サンパウロ州地図」	地図	1929(昭和4)年	1930年頃のサンパウロ州移住地における移民家族数の分布 図。ほとんどの家族が珈琲耕地で生活しているのが見て取れ る。	経済経営研究所図書館 (中南米文庫)

パネル名	種類	発行年、出典資料	所蔵館
イグアッペ植民地の建設	地図	1932(昭和7)年『南米ブラジル事情・附渡航案内』	社会科学系図書館
平和に栄え行くレイラ河の畔	写真	1932(昭和7)年『南米ブラジル事情・附渡航案内』	
ブラジル到着後の様子	写真	1938(昭和13)年“ <i>La Kaigai kogyo kaisya y la emigración Japonesa</i> ”	経済経営研究所図書館 (中南米文庫)
サンパウロ市の邦人商店	写真	1943(昭和18)年『日伯中央協会十周年小史』	
ブラジル発行の邦字印刷物	写真	1943(昭和18)年『日伯中央協会十周年小史』	

## 4. 神戸大学とブラジル移民

No.	展示資料名	種類	発行年、出典資料	コメント	所蔵館
5-1	「伯國に於ける邦人の事業に就いて」	図書	1937(昭和12)年 田崎慎治著	早くから海外移住に関心を寄せブラジル移住政策を支援した 著者(神戸商業大学初代学長)によるブラジル視察報告の講演 筆記。	社会科学系 図書館(坂西 文庫)
5-2	「宮坂國人伝」	図書	1985(昭和60)年 角田房子著	宮坂國人は神戸高等商業学校7期生。「東洋移民会社」に入 社後一貫して海外移住事業に携わり、初の日系銀行「南米銀 行」を設立した。	経済経営研 究所図書館
5-3	伯国ヴァルガス大統領と会見の 上塚司氏と辻小太郎氏	写真	1956(昭和31)年 『南米研究』第3号	『南米研究』は本学で発行された南米事情研究に関する論文 誌。写真の上塚司・辻小太郎両氏は神戸高等商業学校卒業 生である。	社会科学系 図書館
5-4	野田良治の著作	図書	1929(昭和4)年 『調査三十年アマゾンヤ』	著者自身が1906(明治39)年以降アマゾン流域を視察した結果 をまとめたもの。	経済経営研 究所図書館
			1926(大正15)年 『實査十八年ブラジル人國 記』	現地の実情、日伯両国の関係などについて書かれたもの。	社会科学系 図書館
5-5	「ブラジル事情」	図書	1927(昭和2)年 福原八郎著	著者は1926(大正15)年、外務省の委嘱による鐘紡アマゾン調 査団長として現地を踏査した。本書はその視察談。	

### 中南米文庫について

「中南米文庫」は、福原八郎(南米拓殖会社の創始者)、野田良治(在伯国大使館参事官)両氏の寄贈図書を基礎に、昭和13年1月に「南米文庫」として開設されました。これを引き継ぎ積極的な収集努力がなされた結果、中南米の人文・社会科学関係のものとして日本国内最大のコレクションになりました。本常設展では、移民関係の蔵書を選んで展示しています。